



たくさん食べてモリモリ元気な保育所の子どもたち



利用の多いこだま聖苑



佐野千賀子
議員

おかあさんの生活のバックアップ 7時までの延長保育、寄居 保育所以外でも実施して

答弁 6時30分までは実施中。
7時までの延長は考えていません

問 仕事をしている保護者が、不況のあおりを受けて休みが取りづらい等のため、保育所で平日に開催されている行事を土・日・祝日に開催できないでしょうか。また、有償による午前7時30分～午後7時までの延長保育を寄居保育所以外の保育所でも実施するお考えは。

答 こどもまつり等の事業については、保護者会の自主運営で行っていますので、ご理解願います。また、保育時間は1日8時間を原則とし、城南・用土・男衾保育所でも11時間以内の延長保育を実施しています。午後7時までの延長は考えていません。

問 保護者会のほうから土・日・祝日に行事を開催したいという要望があった際に、町はどう対応されますか。

答 要望があれば、そのように対応する考えはあります。

問 年小・年中・年長保育について、パンやご飯等の主食を持参していますが、完全給食実施の考えを伺います。

答 食環境は子どもの発達や健全育成に大きな影響を与えていると言われており、親と子が食事のかかわりを持つことは、非常に大切なことです。これまでと同様に、主食だけは保護者の方にと考えており、完全給食の実施は考えていません。

▼その他の質問

- ・管理職の適正な配置と職員の増員について
- ・国の補正予算に伴う地域活性化経済危機対策臨時交付金等の使途の方向性について



稲山良文
議員

町に火葬場の建設を

答弁 町外施設を利用いただきながら、火葬料の助成を行っていきます

問 我が国は高齢化社会が進行し、世界でも有数の長寿国です。当町の葬儀の現状については、火葬の予約ができず、火葬場の順番待ちのような状況で、葬式の日程が組めない等で困っている家族もいます。

火葬場施設の建設を要望する町民の声もあり、早急に将来計画を立て、行動を起こすべきと考えます。火葬場の建設について所見を伺います。

答 火葬場施設の使用については、予約等で地元優先の制約もありますが、他の自治体の施設を利用させていただきたいと思えます。

問 過去3年間の、寄居町・小川町・東秩父村の使用件数について伺います。

答 平成18年度、寄居町338件、小川町330件、東秩父村42件で、平成19年度は寄居町361件、小川町328件、東秩父村53件です。平成20年度は、寄居町341件、小川町287件、東秩父村65件です。

問 3町村を平均すると、1日2件以上の火葬がとり行われていますが、新しい枠組みも含め、将来の火葬場建設について考えを伺います。

答 今後も、町外の施設を利用いただきながら、火葬料の助成を行ってまいります。

火葬場施設

延長保育